

清水エスパルス『エコチャレンジ』これまでの取組み



エスパルス エコチャレンジ



S-PULSE
SDGs ACTION
地域と共に未来につなぐ

株式会社エスパルス



エスパルス エコチャレンジ

地球にやさしいサッカークラブであるために。
次世代に快適にサッカーができる環境を引き継いでいくために。

清水エスパルスはクラブ創設以来、社会貢献活動を推進してきました。クラブのSDGsの代表となる活動は、「エコチャレンジ」です。2007年、「地球にやさしいサッカークラブであるために。次世代に快適にサッカーができる環境を引き継いでいくために。」をコンセプトに掲げ、当時、京都議定書の約束期間に則り2008年から2012年までの5年間に日本平スタジアム（現IAIスタジアム日本平）でのホームゲーム開催により排出される二酸化炭素（カーボン）をオフセット（相殺）する「カーボンオフセットクラブ化」を日本のプロスポーツ界で、初めて宣言し、クラブCSR活動の一つとして『エスパルス エコチャレンジ』をスタートしました。

2009年より、静岡県地球温暖化防止活動推進センターと支援企業と連携し、県内の校庭・園庭芝生化への取り組みやIAIスタジアム日本平の紙コップの分別回収～トイレトペーパーへ再生等への取り組みもスタートしました。

エコチャレンジ（環境大臣賞受賞 ※2010年、2012年）



S-PULSE
SDGs ACTION
地域と共に未来につなぐ



2010年 地球温暖化防止活動（環境教育・普及啓発部門） 環境大臣賞受賞



イスパルス エコチャレンジ

2012年 「イスパルス エコチャレンジ」が環境大臣賞を受賞

当時、2008～2012シーズンに清水エスパルスが行うホームゲーム開催に伴い排出するCO2をブラジル産京都メカニズムクレジットでカーボン・オフセットする取り組み。5年間の継続取組による排出削減量の増加、サポーターや地域を巻き込んだ普及活動等を通じ、カーボン・オフセットの認知度向上に大きく寄与すると認められ、環境大臣賞を受賞。

以降、毎年ホームゲームを活用し、環境省が行う地球温暖化対策のキャンペーンに取り組み、2016年から静岡市、静岡県地球温暖化防止活動推進センターと共に、温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会に向け賢く選択する「COOL CHOICE」の啓発事業に取り組んでいます。

【当時、エコチャレンジは海外にまで波及】

エコチャレンジの活動を知ったブラジルの小水力発電事業者等から08年8月にJユース（U-14）がブラジルに招待され、最終日には世界的クラブである『インテルナシオナル』との共同記者会見で「両チームが協力し、サッカーを通じて環境活動を続けていこう」との約束が交わされました。



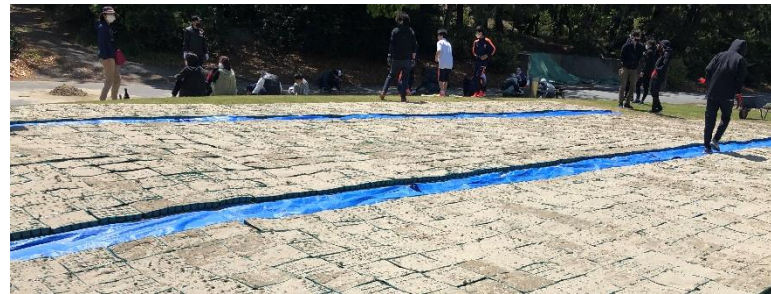
【インテル前座試合記念写真】

しずおか校庭芝生化応援団



エスパルスエコチャレンジの一環として、静岡県地球温暖化防止活動推進センター、NPOグラウンドキーパーズ及び静岡市内の企業・団体と『しずおか校庭芝生化応援団』を結成し、静岡県内の小中学校、幼稚園、保育園、その他施設のグラウンドを芝生化する活動を支援しています。この活動は2009年にスタートし、これまでに延べ57施設のグラウンドが芝生化されました。

【活動実績】



<しずおか校庭芝生化応援団>
 NPOグラウンドキーパーズ
 (株)エンチャー、(株)静鉄ストア
 鈴与グループ、静清信用金庫
 損害保険ジャパン(株)、静岡環境キャラバン隊
 清水エスパルス
 <事務局>
 静岡県地球温暖化防止活動推進センター

エコチャレンジ (COOL CHOICE)

未来のために、いま選ぼう。



S-PULSE
SDGs ACTION
地域と共に未来につなぐ



静岡市 × S-PULSE

清水エスパルスは静岡市の推進するクールチョイスに賛同します！

『未来のために、いま選ぼう』 「COOL CHOICE」とは、2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動です。

エスパルスは2016年より静岡市と連携し、様々なCOOL CHOICE啓発活動に取り組んでいます。連携5年目となる2020年度は、コロナ禍の状況下で活動が制限される中、静岡市の小学生からエコCMアイデアを募集したほか、感染拡大防止に努めながらより多くの市民に向けた普及啓発を実施し、市民参加型の企画で温室効果ガス削減に取り組みました。



静岡駅北口地下道に掲示する大型看板のデザイン



試合当日、アイスターフタイム・PRバナー行進

エコチャレンジ 地球を守れ！COOL CHOICE CMグランプリの実施



S-PULSE
SDGs ACTION
地域と共に未来につなぐ



地球を守れ！COOL CHOICE CMグランプリの実施

「COOL CHOICE」の趣旨に沿ったオリジナルCMの絵コンテを、市内小学生を対象に募集し、最優秀作品を実際にCM製作。また、絵コンテ作成にあたりワークショップ動画をクラブ公式YouTubeにて配信。11月7日には、入賞者に対し静岡市役所庁舎にて表彰式を行い、11月14日ホームゲームC大阪戦ではビジョン表彰と全ての応募作品をスタジアムコンコースに展示。

■ 応募対象静岡市内小学生

■ 応募期間令和2年7月29日（水）～9月11日（金）

■ 応募総数253点

地球を救え！
COOL CHOICE
CM
グランプリ

みんながエコな生活をしたいくなるような、
15秒CMを考えちゃおう！

「COOL CHOICE」というのは、地球温暖化から未来を守るためのエコな行動のことなんだ。CMを見た人がエコな行動をしてくれるような、クールなCMを考えてくれ！

賞金
● 最優秀賞がすぐわかる未来になっちゃおう！
● 素晴らしいエコ行動を、おもしろく伝えてみよう
● 家族でこんなことやってます！ 学校のみんなもOK

応募資格
静岡市内の小学生
と保護者1人につき
1作品まで応募します。

賞品
イロイロ
● グランプリ…【実際に録音化！スタジアムやTVで放送予定！】…1名
● 最優秀賞…3名
● エスパルス賞…最優秀賞…1名
● 応募者全員参加賞…オリジナルクリアファイルをプレゼント！

送り先
〒420-8002 静岡市 東区浅草町4番1号
静岡市役所 環境局 環境課 環境教育推進課（静岡市役所13F） TEL:054-221-1077
OCTO 9/11
まで

グランプリ

木部 美瞳さん 小学6年生

■ 制作ワークショップ
クラブ公式YouTubeにて配信
閲覧回数1,086回
クラブOB選手高木純平が出演

クールチョイス
CMグランプリ
みんながエコな生活を
したいくなるような
CMを考えてみよう!!



エコチャレンジ (COOL CHOICE CMグランプリ表彰式)



「地球を救え！COOL CHOICE CMグランプリ」で、特に素晴らしい作品を応募してくれた受賞者の表彰式

11月7日(土) 12:00~12:30 市長挨拶、賞の発表、表彰式CMお披露目記念撮影 会場：静岡庁舎



最後は賞品のTシャツを着て、全員で記念撮影



■ 作品放映

クラブ公式YouTubeにて配信
閲覧回数3,441回



エコチャレンジ ホームゲームCOOL CHOICEプロモーション



2020年11月14日に開催された清水エスパルスのホームゲーム（VSセレッソ大阪）で、COOL CHOICEをPR 夏に募集していた「地球を救え！COOL CHOICE CMグランプリ」の応募作品をスタジアム内に展示

試合前には受賞者の表彰を行い、完成したCMを大型ビジョンを使って初お披露目しました。子供達が一生懸命考えてくれた作品で、多くの来場者の皆さんにCOOL CHOICEを伝える事が出来ました。



応募作品展示（スタジアム内コンコース）



スタジアムビジョンにて放映

エコチャレンジ (COOL CHOICE) 現役最古の冷蔵庫を探せ!



家庭の中で消費電力の大きい冷蔵庫の買換促進を目的に、市内の家庭で現役で活躍している最古の家電を探すコンテストを開催

- 1 1月14日ホームゲーム来場者へ、省エネ家電買い替え促進キャンペーンチラシを来場者全員に配布しました。
- ・省エネ家電買い替え促進キャンペーン実施日12月13日(日)、実施場所コジマ×ビックカメラ静岡店

■応募総数：266件



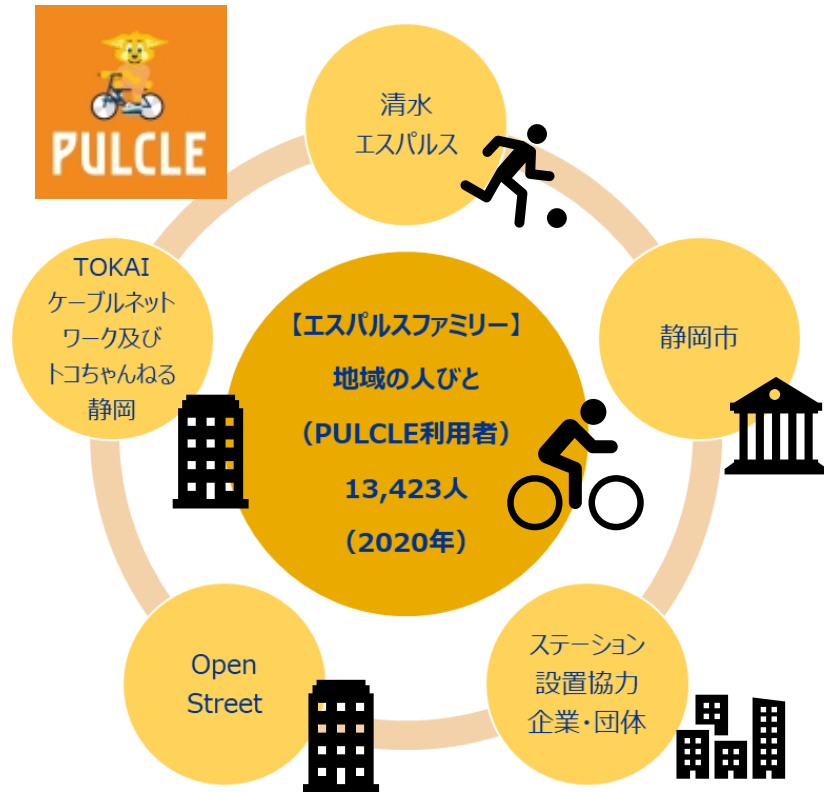
一番古い冷蔵庫を応募いただいた方には、最新省エネ冷蔵庫 (三菱電機株)協賛をプレゼント! 副賞でコジマ商品券が総額2万円当たりました。

応募総266件のうち、グランプリに輝いた「現役最古の冷蔵庫」は、1977年製の冷蔵庫でした!
 【左: 最古冷蔵庫】日立冷凍冷蔵庫R-234TD 容量200L 1977年1-6月期製
 【右: 賞品の最新省エネ冷蔵庫】三菱冷蔵庫MR-MX57F 容量572L 2021年省エネ基準達成率108% (三菱電機株式会社 静岡製作所協賛)

静岡市シェアサイクル事業『PULCLE』（パルクル）



静岡市が掲げる「世界水準の自転車都市“しずおか”」の実現に向けて、株式会社TOKAIケーブルネットワーク、株式会社トコちゃんねる静岡、OpenStreet株式会社が共同で運営し、静岡市が支援するシェアサイクル事業にブランド協力。現在、静岡市内を中心に84ステーション/自転車270台が設置されており、2023年までに300ステーション/自転車600台の展開を目指している。取組みの効果としては、シェアサイクルの利用促進による地域内における交流人口の増加。街中にパルちゃんロゴの自転車が走っている光景が増えることによる街のオレンジ化にもつながった。自転車そのものがエコであり、温室効果ガス削減、健康増進や地域活性化にも有効。



Jリーグシャレン! アウォーズ
『パブリック賞』受賞

◀ 7/4試合前に表彰式の様子

エコチャレンジ (COOL CHOICE 環境学習)



COOL CHOICE教室にホームタウン営業部の高木純平が参加

エスパルスが静岡市と取り組む国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」の一環として、1/16(木)静岡市立美和小学校、1/17(金)静岡市立中藁科小学校にて実施したCOOL CHOICE教室に、ホームタウン営業部の高木純平が参加しました。

授業では「ひと×しごと+おんだんか」のプログラムを学び、お仕事と地球温暖化の関係から、どんな原因で温暖化がおこるのか？どんな対策ができるのか？を考えました。授業に参加した高木は自己紹介のあと、地球温暖化による清水エスパルスに起こり得る影響をクイズ形式で出題するとともに、その対策についても子供たちに考えてもらいました。その後、グループワークとして子供達はそれぞれなりたい職業や、選んだ職業に分かれ、各々の職業で起こり得る影響と対策を考え発表しました。子供たちは将来の職業観を養うとともにエコ活動についての知識を深め、それぞれが家庭でのエコリーダーに任命されました。



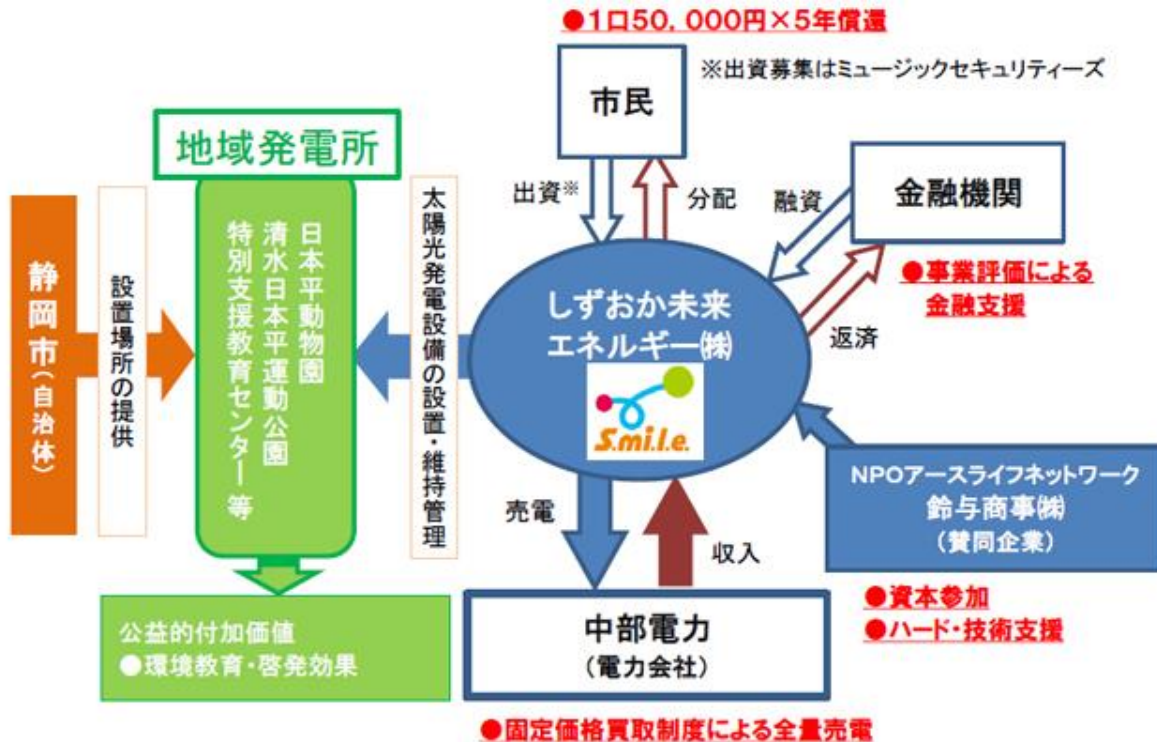
サッカースタジアムでの太陽光発電（IAIスタジアム日本平）



しずおか未来エネルギー株式会社の取組み

スタジアム横のシャトルバス発着所の屋根に、51.84kWの太陽光パネルを設置しています。市民ファンドにより太陽光発電を設置していることから、市民による太陽光発電システムともいえます。また、静岡市次世代エネルギーパークの一つとして、次世代エネルギーに対する市民の理解促進も目的としています。建物屋根ではなくバス停留所という目線の届く位置に太陽光パネルがあることで、太陽光パネルを身近に感じることことができます。

●みんなで創るコミュニティソーラー(地域発電所)の概要





Es Pulse エコチャレンジ

地球にやさしいサッカークラブであるために。

次世代に快適にサッカーができる環境を引き継いでいくために。

<エコチャレンジ 参加メンバー>

◎エコパートナー

鈴与グループ、清水埠頭、矢崎化工、コアレックス信栄

◎支援メンバー

環境省、静岡県、静岡市

静岡県地球温暖化防止活動推進センター

静岡大学、しずおか校庭芝生化応援団

クラブ（選手、スタッフ）、サポーター他



**S-PULSE
SDGs ACTION**
地域と共に未来につなぐ